



IMDS入門：担当者が知っておくべき要点

Get started with IMDS!

(一社)日本自動車部品工業会
製品環境部会

IMDS涉外対応分科会・物質調査システム分科会

2026/05/22

免責事項

本説明会資料は、一般社団法人自動車部品工業会（以下「JAPIA」）が2026年4月22日時点で確認した事項に基づき、JAPIAの見解を説明することを目的として作成されたものであり、確定した方針や決定事項を示すものではありません。

記載されている情報は、信頼性が高いと判断した情報に基づいておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、今後の対応に関する記述は、現時点での予測に基づくものであり、実際の結果とは異なる可能性があります。

本資料の内容に基づいて行われた判断により生じたいかなる損害についても、JAPIAは一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



著作権および知的財産権について

本資料に含まれるInternational Material Data System(以下、「IMDS」)画面およびIMDS関連ドキュメントの内容は、DXC Technology Companyの著作物です。その他の情報、画像、図表、ロゴ等に関する著作権およびその他の知的財産権は、特段の記載がない限り、JAPIAに帰属します。

これらの内容について、無断での複製、転載、改変、配布等の行為を禁じます。また、第三者の著作物を引用している場合には、出典を明示しており、当該著作物の権利はそれぞれの権利者に帰属します。

再配布、録画について

本説明会の録画配信は、JAPIAが実施する場合を除き、無断での録画、放送、ならびに資料の再配布を禁止します。

本資料の転載や引用をご希望の場合は、事前にJAPIA事務局 (<https://www.japia.or.jp/contact/>)までお問い合わせください。



第1部 導入編

動画時間：約40分



アジェンダ

< 第1部 導入編 >

1. はじめに
 - 1-1. 推奨物質調査ツールの変更
 - 1-2. 変更の背景
 - 1-3. JAPIAシートとIMDSの比較
2. IMDSとは？
 - 2-1. IMDSが使用される背景
 - 2-2. IMDSのイメージ
 - 2-3. IMDS使用条件
 - 2-4. IMDSの理解を深めるために
3. IMDSを使う準備
 - 3-1. 企業登録
 - 3-2. ユーザーの役割設定
 - 3-3. ログインの方法
4. スムーズな切り替えのための準備
 - 4-1. 自社内で準備すること
 - 4-2. 仕入先に伝えるべきこと
5. IMDSの理解に役立つ情報
 - 5-1. ユーザーマニュアル
 - 5-2. レコメンデーション
 - 5-3. その他の役立つコンテンツ



アジェンダ

< 第1部 導入編 >

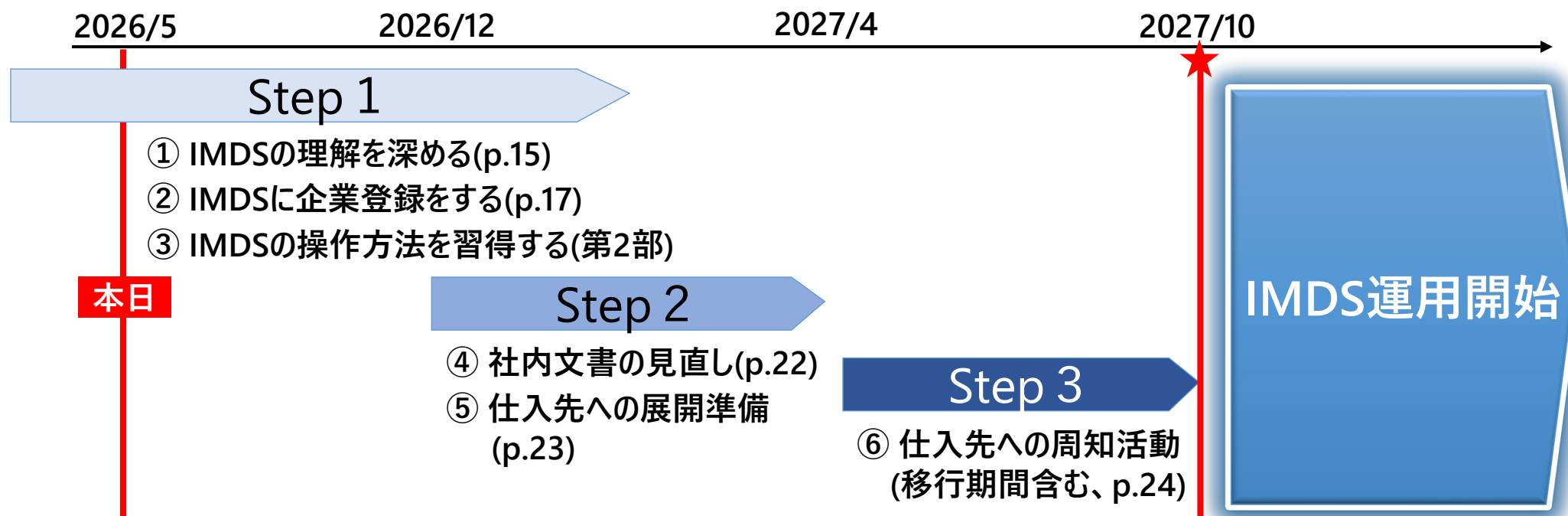
1. はじめに
 - 1-1. 推奨物質調査ツールの変更
 - 1-2. 変更の背景
 - 1-3. JAPIAシートとIMDSの比較
2. IMDSとは？
 - 2-1. IMDSが使用される背景
 - 2-2. IMDSのイメージ
 - 2-3. IMDS使用条件
 - 2-4. IMDSの理解を深めるために
3. IMDSを使う準備
 - 3-1. 企業登録
 - 3-2. ユーザーの役割設定
 - 3-3. ログインの方法
4. スムーズな切り替えのための準備
 - 4-1. 自社内で準備すること
 - 4-2. 仕入先に伝えるべきこと
5. IMDSの理解に役立つ情報
 - 5-1. ユーザーマニュアル
 - 5-2. レコメンデーション
 - 5-3. その他の役立つコンテンツ



1-1. 推奨物質調査ツールの変更

2027年10月までにJAPIAシートからIMDSへの切り替えが推奨される

- 2024年8月1日付けで、JAPIA 物質調査システム分科会より「【重要】自動車部品に対して推奨する物質調査ツールについて」が発行されました。（リンク：<https://www.japia.or.jp/work/kankyau/japiasheet/>）
- これまでは物質調査ツールとしてJAPIAシートとIMDSの両方が推奨対象でしたが、2027年10月以降は**自動車部品に対してIMDSのみが推奨される**ように変更となります。
- JAPIAシートで含有物質情報を収集している企業でこれからIMDSを導入する企業は、サプライヤと協力して準備を進めていく必要があります。

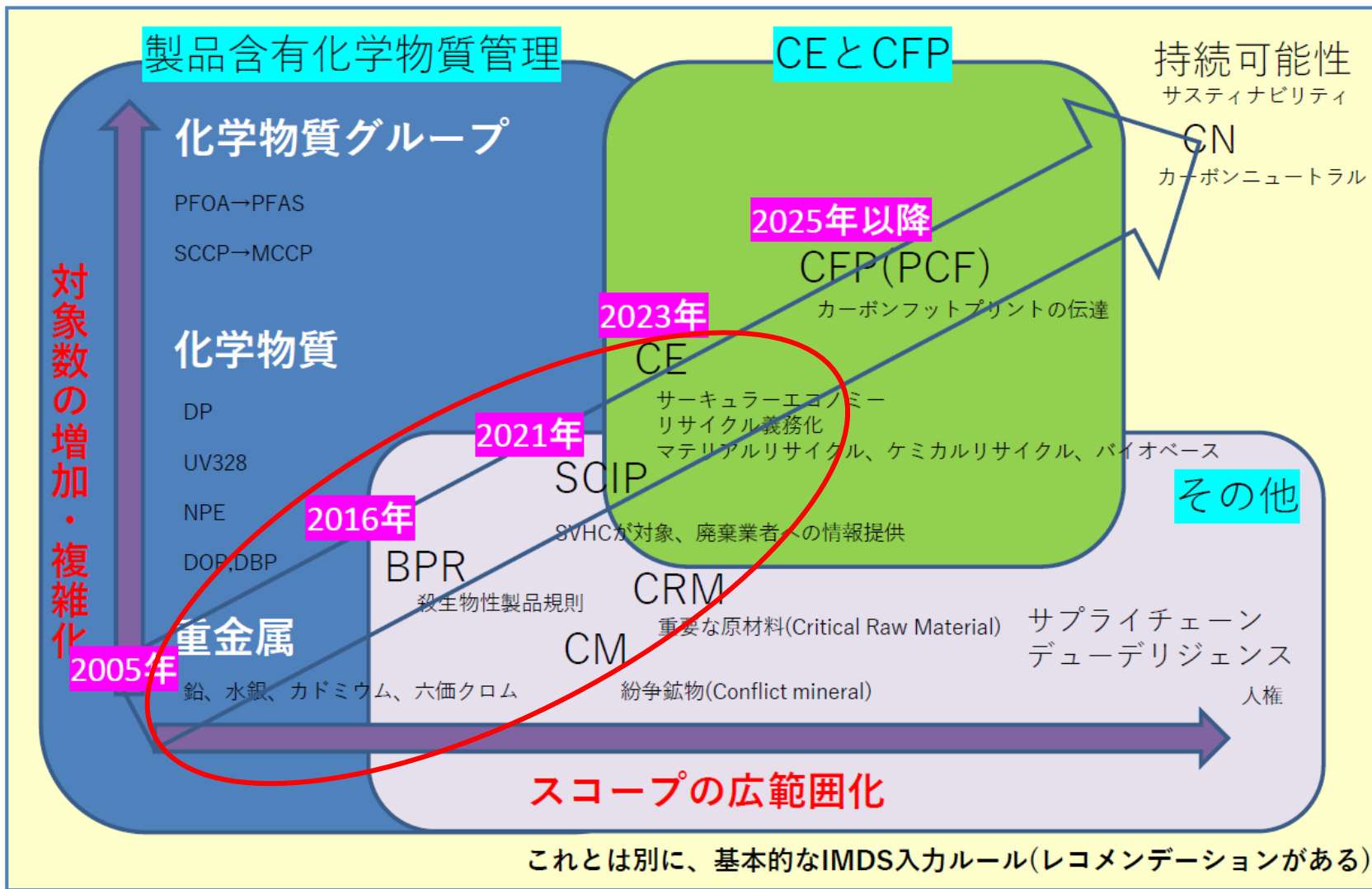


図：JAPIAシートからIMDSへの切り替えの例



1-2. 変更の背景

拡大するIMDSの要求範囲



- 近年IMDSは製品含有化学物質情報の他にも、カーボンフットプリントをはじめとした多様な情報を伝達するツールへと進化しています。
- JAPIAシートで伝達できる情報(左図赤枠内)を超えて、今後も要求範囲が拡大することが想定されます。
- 今後、JAPIAシートでは十分な情報収集ができず、個別に情報収集する必要が生じ、手間が増える可能性があります。
- 確実な法令遵守のためにも、物質調査ツールをIMDSへ切り替えることが推奨されます。

図：IMDSで要求される情報（JAPIAケミマネ2024「IMDSの動向とJAPIAの活動」より抜粋）

1-3. JAPIAシートとIMDSの比較

IMDSでより広範囲の情報を管理・伝達できる

	JAPIAシート (JAPIA統一データシート)	IMDS (International Material Data System)	IMDSのメリット
概要	JAPIAを含む4団体*が管理・運営する、製品に使用される材料および含有物質を調査・報告するためのデータシート	OEMを含めた自動車業界全体で使用されている、 <u>グローバルな標準データベース</u>	作成したデータが国内外を問わず多くのOEM向けに使用できる
形式	エクセルベースのデータシート	<u>Webベースのシステム</u>	適時アップデートされた最新の環境で使用できる
情報伝達手段	メールなど	<u>Web上のIMDSシステムで送受信</u>	担当者変更等に依らず、伝達履歴が管理できる
物質リスト(BSL) *2025年時点	約11,700物質 (JAPIAシート Basic Substance List)	約19,100物質 (IMDS Basic Substance List)	物質リストの更新頻度が多い
申告・禁止物質	GADSL	GADSL	同等
トレーサビリティ	なし	<u>サプライチェーンの情報をIMDSが管理</u> (直接の顧客・サプライヤのみ情報開示)	いつ・どこかのサプライヤから受信したデータであるか明確な管理が可能
規制情報 (BPR, REACH等)	EU 殺生物性製品規則(BPR)のみ簡易的に入力可	<u>BPR、REACH Annex XIV、MCCP、EUDRについて</u> 入力可	IMDSデータに法規情報も集約される
カーボンフットプリント	入力機能なし	<u>専用の入力フォーム</u> により入力・管理が可能	専用の入力フォームにより管理項目ごとに入力できる
物質の管理	個々のデータシートについてエクセル機能で検索	自社のすべてのデータシート全体を対象とした <u>横断検索が可能</u>	法規改正・顧客依頼に応じた、自社製品の含有物質管理が容易になる
データの責任	定義なし	<u>作成した企業アカウント</u>	サプライチェーン内におけるデータ作成の責任が明確になる

*日本自動車部品工業会、日本建設機械工業会、日本産業車両協会、日本農業機械工業会



アジェンダ

< 第1部 導入編 >

1. はじめに
 - 1-1. 推奨物質調査ツールの変更
 - 1-2. 変更の背景
 - 1-3. JAPIAシートとIMDSの比較
2. IMDSとは？
 - 2-1. IMDSが使用される背景
 - 2-2. IMDSのイメージ
 - 2-3. IMDS使用条件
 - 2-4. IMDSの理解を深めるために
3. IMDSを使う準備
 - 3-1. 企業登録
 - 3-2. ユーザーの役割設定
 - 3-3. ログインの方法
4. スムーズな切り替えのための準備
 - 4-1. 自社内で準備すること
 - 4-2. 仕入先に伝えるべきこと
5. IMDSの理解に役立つ情報
 - 5-1. ユーザーマニュアル
 - 5-2. レコメンデーション
 - 5-3. その他の役立つコンテンツ



2-1. IMDSが使用される背景

法令遵守・サプライチェーン管理・トレーサビリティ確保・環境対応

■ 法令遵守

ELV指令やREACH規則をはじめとした多種多様な含有物質規制に対応するためには、製品に含有する化学物質を把握・管理することが必要不可欠です。

■ サプライチェーン管理

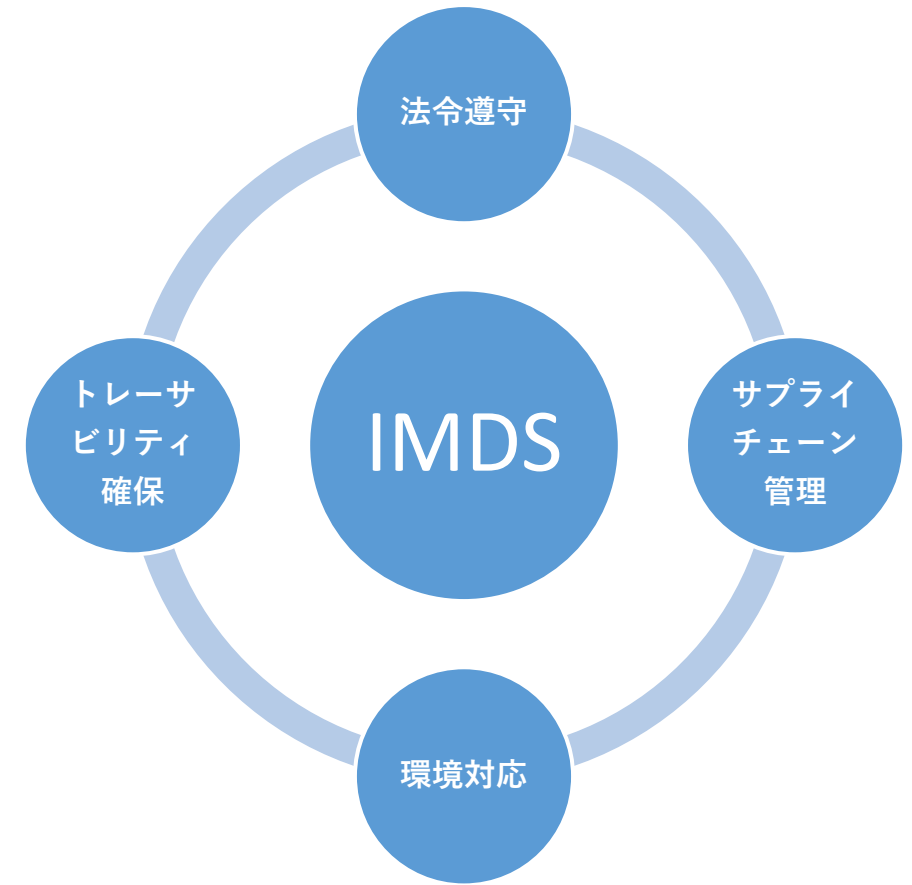
自動車は数万点の部品で構成され、それらは世界中のサプライヤーから調達されます。そのため、各部品の材料情報を統一のフォーマットで管理することが求められます。

■ トレーサビリティ確保

どの企業がどのような材料、化学物質を使用したかを追跡できる仕組みが重要です。サプライヤーからOEMまで情報が連携することで、責任範囲が明確になります。

■ 環境対応

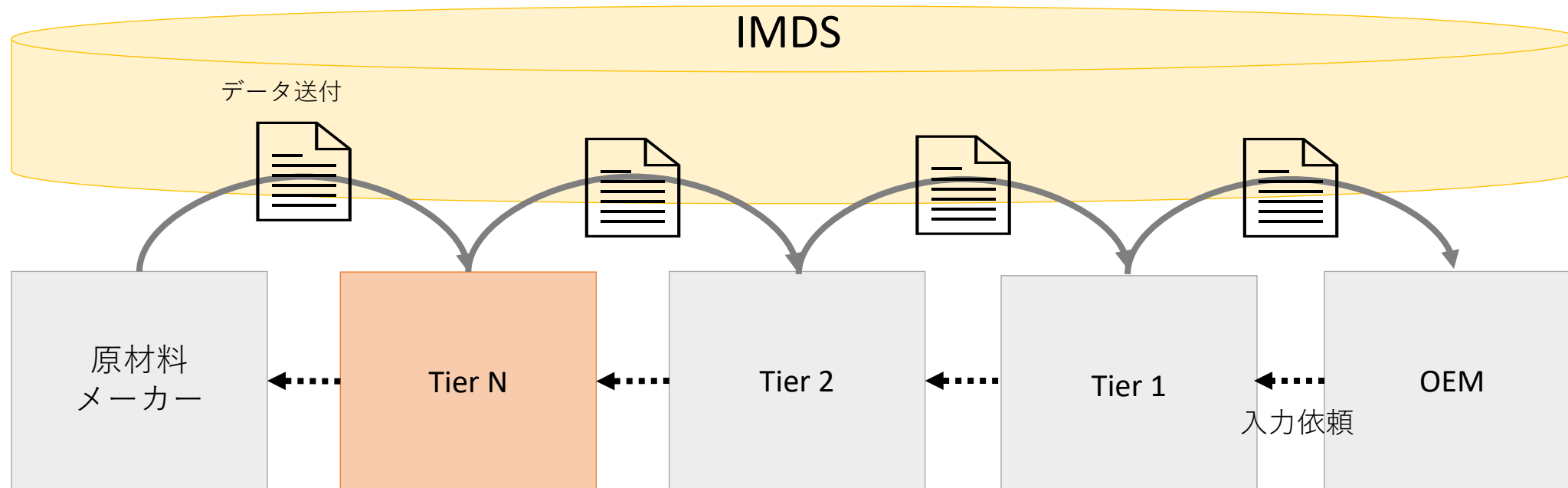
カーボンニュートラルやリサイクル率の情報を伝える機能があります。



2-2. IMDSのイメージ①（入力依頼とデータ送付）

サプライチェーンの上流から下流までデータがつながる

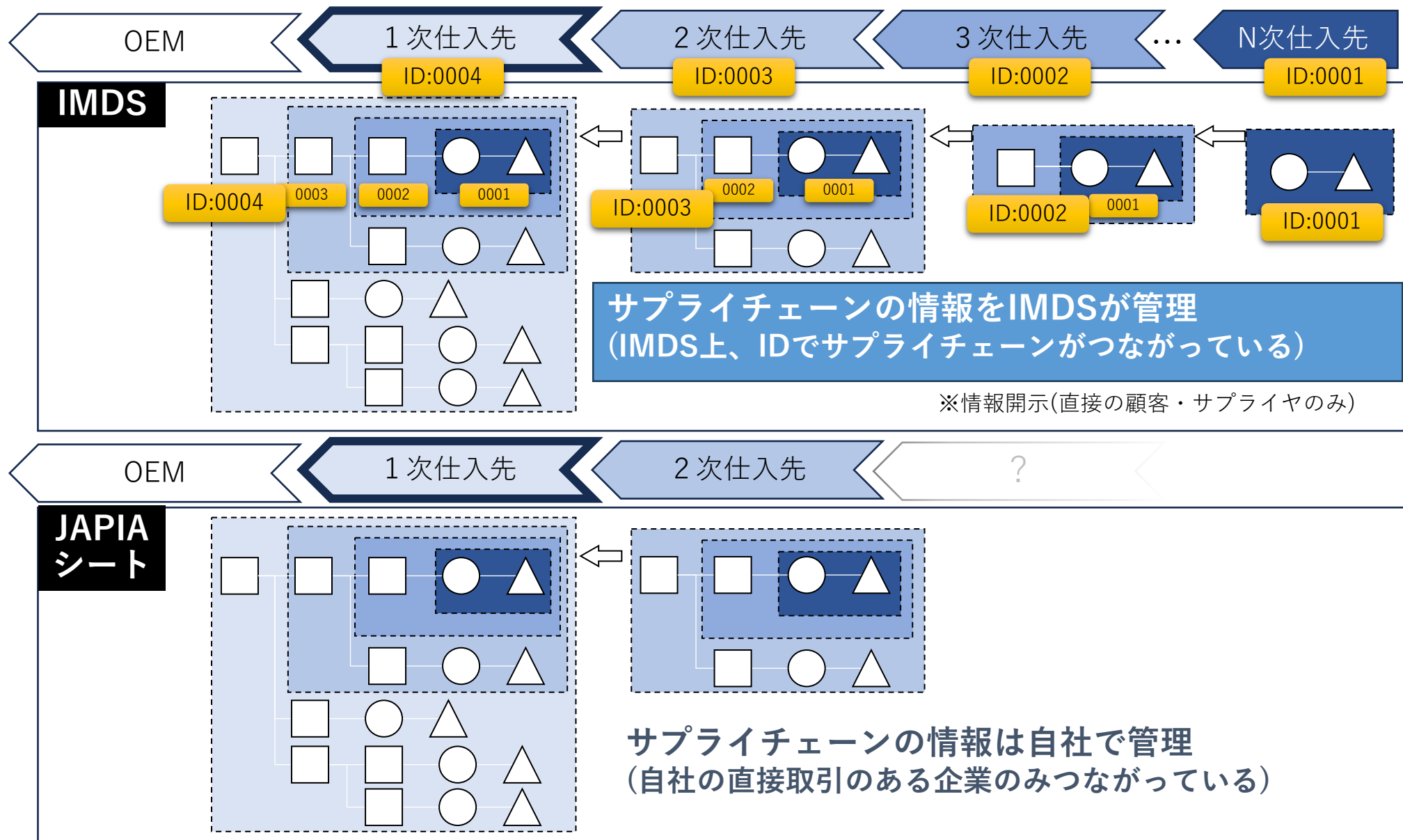
- 統一のフォーマットで情報を送受信することで、記録を残しながらデータの連続性が担保されます。
- 機密性を確保しながら、必要な情報を迅速に伝達できます。



図：IMDS利用のイメージ



2-2. IMDSのイメージ② (JAPIAシートとの比較)



図：IMDSとJAPIAシートの伝達イメージ (JAPIA物質調査推奨ツール変更説明会 資料より抜粋)



2-3. IMDS使用条件（IMDS Terms of Use）

使用条件を理解して正しく利用する

- IMDSには使用条件(IMDS Terms of Use)が定められています。

リンク：(英語原文) [IMDS ToU 7.0](#)、(日本語参考訳) [Microsoft Word - IMDS Terms of Use ja.doc](#)

- 以下に参考として要点を抜粋します。各ユーザーは必ず最新の全文を確認ください。

1. 使用範囲

IMDSは、自動車業界のサプライチェーン全体で環境関連情報やCSR（企業の社会的責任）、サステナビリティに関する情報を収集するためのシステムであり、その目的の範囲内で利用することができます。

2. ユーザー管理

利用登録をした企業は、責任ある管理者(カンパニーアドミニストレータ)を設定します。そしてカンパニーアドミニストレータが自社のユーザーにアカウントのIDやパスワードを付与し、管理する責任を負います。

3. データの取り扱い

IMDS で提供されたデータは、法規制対応やCSR、品質認証、持続可能性評価などの目的でのみ利用ができます。サプライチェーンの開示やサプライヤーの商品コストの評価のために使用してはなりません。

4. データの収集

IMDS Connect ライセンスの権限を所有しているユーザーに限り、IMDS のデータを取り込んだり、自社またはその他のデータプロセスシステムと連携させることができます。スクリプト、ブラウザー・プラグイン、ロボット、クローラー、その他の類似ツールを使ってこのデータを自動的に取り出すこと、さらに、自動的に処理することは禁じられています。

5. コスト

仕入先は無料で利用できます。ただし、関連する追加サービス・機能の利用には別途、料金が発生する場合があります。



2-4. IMDSの理解を深めるために

IMDSには様々なコンテンツが準備されている

■ IMDSの理解と操作方法の習得

- IMDSには考え方や操作方法を理解するための様々なコンテンツが準備されています。
(参考：5. IMDSの理解に役立つ情報)
- IMDSユーザーマニュアル、IMDSトレーニングガイド、FAQ（よくあるご質問集）
- リンク先：[IMDS Information Pages - FAQ\(よくあるご質問集\) - IMDS Public Pages](#)

FAQ(よくあるご質問集)

ここではIMDSの仕様や利用方法等についての、よくあるご質問とその回答をカテゴリ毎に見つけることができます。カテゴリ/質問をクリックすることで、各質問に対する回答を表示させることができます。

FAQ(よくあるご質問集) - その他

IMDSのトレーニング材料は入手できますか？

ここからダウンロードできます。

IMDSトレーニングガイド(日本語版)

[IMDSトレーニングガイド\(リリース14.4\)](#)

(概要編・演習編・カンパニーアドミニストレーター編が収録されています。)

最新のIMDSユーザーマニュアルはこちらからダウンロードできます。

[IMDSユーザーマニュアル](#)



アジェンダ

< 第1部 導入編 >

1. はじめに
 - 1-1. 推奨物質調査ツールの変更
 - 1-2. 変更の背景
 - 1-3. JAPIAシートとIMDSの比較
2. IMDSとは？
 - 2-1. IMDSが使用される背景
 - 2-2. IMDSのイメージ
 - 2-3. IMDS使用条件
 - 2-4. IMDSの理解を深めるために
3. IMDSを使う準備
 - 3-1. 企業登録
 - 3-2. ユーザーの役割設定
 - 3-3. ログインの方法
4. スムーズな切り替えのための準備
 - 4-1. 自社内で準備すること
 - 4-2. 仕入先に伝えるべきこと
5. IMDSの理解に役立つ情報
 - 5-1. ユーザーマニュアル
 - 5-2. レコメンデーション
 - 5-3. その他の役立つコンテンツ



3-1. 企業登録

あなたの企業をIMDSに登録する

- IMDSを使用するためには企業登録画面から情報を登録します。

ログイン

使用言語 日本語 ▼

🔍 ログイン

- IDの確認
- 新しいパスワードの発行依頼

登録

- 企業を登録する
- 企業登録の手順について

MDS - MATERIAL DATA SYSTEM

オンライン登録リマーク

IMDSは、サプライチェーン専用のため、参加している自動車メーカーから資金提供を受けています。
IMDSとそのサービスの基本的な使用は、参加自動車メーカーのサプライヤーとそのサプライヤーに対してのみ無料です。

あなたの会社が参加自動車メーカーのサプライヤーまたはそのサプライヤーであるかどうか分からない場合は、[IMDS サービスセンター](#)にお問い合わせください。

登録しようとする企業が、参加している自動車メーカーのサプライヤーまたはサブサプライヤーであること、またはDXCテクノロジーとそれぞれ契約を結んでいることを証明します。

✓ 次へ ✗ キャンセル

図：企業登録の流れ

< 関連する情報 >

ユーザーマニュアル：2.2 企業登録

企業登録

企業データ

次のフィールドにあなたの会社情報を入力してください。赤い米印が付いているフィールドは入力必須です。

企業名 *

住所 *

郵便番号 *

市町村名 *

メールボックス

DUNSナンバー

国名 ▼ *



3-2. ユーザーの役割設定

社内ユーザーの管理者となるカンパニーアドミニストレーター データシートの責任者となるコンタクトパーソン

- 企業登録と合わせて「カンパニーアドミニストレーター」と「コンタクトパーソン」という2つの担当者を設定します。

カンパニーアドミニストレーター

- 自社のユーザーを新規作成する
- 自社ユーザーのプロファイル(権限)を設定する
- コンタクトパーソンを割り当てる
- 担当から外れたユーザーを無効化する
(例：異動、退職等)

コンタクトパーソン

- 自社のデータシートについて法的な責任を負う
- 外部からの問い合わせ窓口の役割
- 自社が送信したデータシートに問い合わせ先として表示される
- 複数名設定した場合には、1名を自社のデフォルトのコンタクトパーソンとして設定できる

<関連する情報>

ユーザーマニュアル：2.2 企業登録



3-3. ログインの方法

ユーザーID、パスワード、多要素認証でログイン

- 2024年12月のリリース14.5以降、ログインのためにはユーザーIDとパスワードに加えて「多要素認証 (MFA)」が必要になりました。

ユーザーID



パスワード

多要素認証(MFA)

事前に以下のどちらかを設定する

- ブラウザの拡張機能



- スマートフォンの認証アプリ



<関連する情報>

ユーザーマニュアル：2.3 システムアクセス
リリースノート14.5

[IMDS Information Pages - 変更履歴リリース14.5 \(2024年12月12日\) - IMDS Public Pages](#)



アジェンダ

< 第1部 導入編 >

1. はじめに
 - 1-1. 推奨物質調査ツールの変更
 - 1-2. 変更の背景
 - 1-3. JAPIAシートとIMDSの比較
2. IMDSとは？
 - 2-1. IMDSが使用される背景
 - 2-2. IMDSのイメージ
 - 2-3. IMDS使用条件
 - 2-4. IMDSの理解を深めるために
3. IMDSを使う準備
 - 3-1. 企業登録
 - 3-2. ユーザーの役割設定
 - 3-3. ログインの方法
4. スムーズな切り替えのための準備
 - 4-1. 自社内で準備すること
 - 4-2. 仕入先に伝えるべきこと
5. IMDSの理解に役立つ情報
 - 5-1. ユーザーマニュアル
 - 5-2. レコメンデーション
 - 5-3. その他の役立つコンテンツ

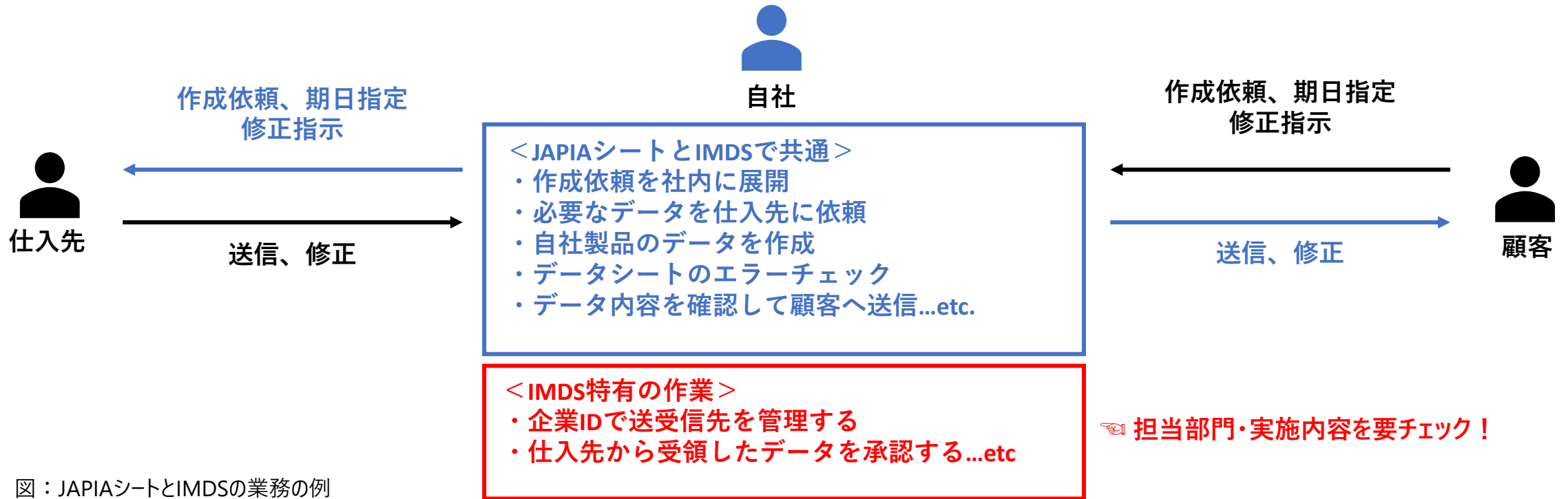


4-1. 自社内で準備すること①

IMDS特有の業務を事前に確認する

■ 社内業務の流れ

- JAPIAシートで行っていた多くの業務の流れは、そのままIMDSでも有効です。
- JAPIAシートとIMDSで運用が異なる点は特に注意が必要です。



図：JAPIAシートとIMDSの業務の例



4-1. 自社内で準備すること②

社内の体制と文書を整える

■ 社内担当者の選任

- 多くの場合はJAPIAシートを扱っていた担当者がIMDSのユーザーとなるケースが想定されますが、社内ユーザーの権限管理者となる「カンパニアドミニストレーター」と自社データシートの責任者となる「コンタクトパーソン」は特別な役割を持ちます。社内の役割や責任に応じて選任することが大切です。（参考：3-2. ユーザーの役割設定）
- カンパニアドミニストレーターは社内担当者のユーザー登録を行い、各ユーザーがIMDSにログインできることを確認します。

■ 社内文書の見直し

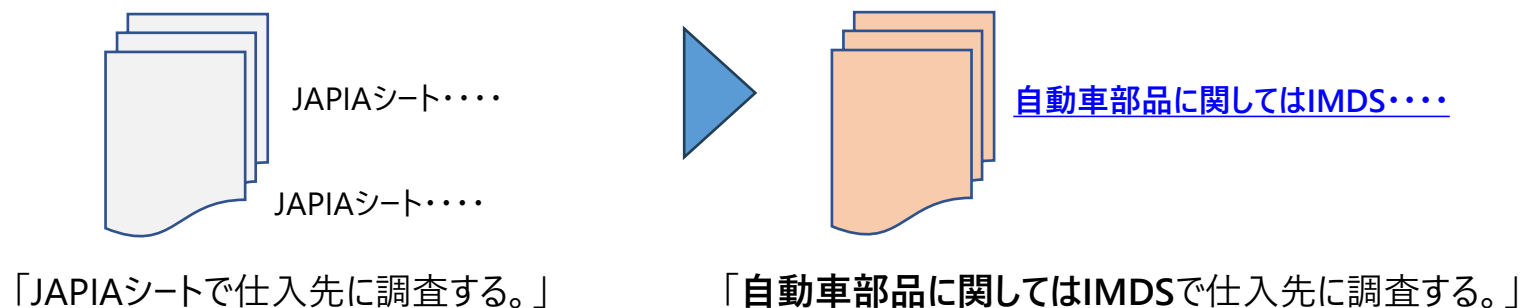
- 物質調査ツールの変更に伴い、「JAPIAシート」の記述があるドキュメント類を「IMDS」に変更することが必要です。

<注意したいこと>

「自動車部品」に対してはIMDSが推奨ツールとなりますが、それ以外では異なります。

自動車部品以外も扱う企業は、「自動車部品」と「自動車部品以外」を区別した表現とすることが重要です。

例：社内基準



4-2. 仕入先に伝えるべきこと①

仕入先に向けた文書を整備する

■ 仕入先へ展開する文書の整備

- グリーン調達ガイドラインや仕入先向けマニュアルを整備します。
- IMDSの基本的な操作の他、品番体系や支給部品の扱いなど各社固有のルールがある場合には、その旨も記載しておくスムーズです。



仕入先様向けマニュアル

仕入先様向け IMDS作成マニュアル
(Ver. 1.0)

報告時の入力方法

**データ作成上の
注意事項**

送信先情報の作成

IMDS(データタイプ= Component)の場合

項目	入力内容
調査依頼(メール)のCustomer Descriptionの内容を入力	
調査依頼(メール)のCustomer Part Noの内容を入力(10桁半角数字 ハイフン無し)	
依頼企業の企業IDを入力	
サプライヤーコード	空白(またはハイフン)

報告時の入力方法

企業 xxx CORPORATION[12345] → 送信先組織ID
組織 xxx CORPORATION[12345] → データタイプ
date: 2020/04/30 → 納期
Customer Part No 1234567890 → 部品番号
Customer Description: COMPUTER ASSY → 名称

送信先ステータス 編集モード
サプライヤーコード
名称 COMPUTER ASSY

【例】 以下の垂鉛あつき鋼板では、3材料に分けてデータ入力して下さい。

内容(日本語参考訳)	EU ELV指令
電子回路基板用及びその他の電気部品用のほんだ ※IMDSで新規使用禁止	(旧) 8
鉛を含むガラスまたはセラミック母材の電気部品。 ※IMDSで新規使用禁止 ただし、電球のガラス及び点火プラグのガラス軸を除外。 コンプライアントピン・コネクタシステム中の鉛 ※IMDSで新規使用禁止	(旧) 10
その他の用途(使用禁止の可能性有り)	(旧) 8(f)
その他の用途(使用禁止の可能性有り)	-
その他の用途(使用禁止の可能性有り)	-
その他の用途(使用禁止の可能性有り)	-
ディスチージランプ及びバルブ照明 ※IMDSで新規使用禁止	15(a), 15(b)
その他の用途(使用禁止の可能性有り)	-

【例】 以下の垂鉛あつき鋼板では、3材料に分けてデータ入力して下さい。

部品 SPHC (母材金属)

図：仕入れ先向けマニュアルの例 (JAPIA物質調査推奨ツール変更説明会 資料より抜粋)



4-2. 仕入先に伝えるべきこと②

IMDSでデータ提出を求めることを説明し理解いただく

■ 仕入先に向けた周知活動

物質調査ツールをJAPIAシートからIMDSへ変更する旨、切り替えに関するスケジュール、IMDS利用のために必要な準備を周知

< 周知活動の例 >

- 案内文書の送付、説明会の開催、自社ホームページへのお知らせ掲載...etc.
- JAPIAからの案内や本説明会の資料なども、必要に応じて活用ください。



案内文書の送付



説明会の開催



自社HPへの掲載

< 注意が必要なこと >

- 自動車部品が切替対象であることを明確に伝える。
- 切り替えのための十分な準備期間（猶予）を設ける。
- 一方的な通達とならないよう、相互にコミュニケーションをとる。
- IMDSへ切り替えることのメリットを説明する。



仕入先

切替の趣旨、操作方法
スケジュール、メリット



質問、要望、納得



自社



アジェンダ

< 第1部 導入編 >

1. はじめに
 - 1-1. 推奨物質調査ツールの変更
 - 1-2. 変更の背景
 - 1-3. JAPIAシートとIMDSの比較
2. IMDSとは？
 - 2-1. IMDSが使用される背景
 - 2-2. IMDSのイメージ
 - 2-3. IMDS使用条件
 - 2-4. IMDSの理解を深めるために
3. IMDSを使う準備
 - 3-1. 企業登録
 - 3-2. ユーザーの役割設定
 - 3-3. ログインの方法
4. スムーズな切り替えのための準備
 - 4-1. 自社内で準備すること
 - 4-2. 仕入先に伝えるべきこと
5. IMDSの理解に役立つ情報
 - 5-1. ユーザーマニュアル
 - 5-2. レコメンデーション
 - 5-3. その他の役立つコンテンツ



5-1. ユーザーマニュアル

ユーザーマニュアルで各種操作を学ぶ

■ ユーザーマニュアルについて

- IMDSには各種操作について、項目ごとに整理されたユーザーマニュアルが準備されています。
- Ver.15.2時点で全276ページとボリュームもあるので、自身の担当業務や知りたい情報を“実際に操作しながら”確認する方法がおすすめです。

FAQ(よくあるご質問集)

ここではIMDSの仕様や利用方法等についての、よくあるご質問とその回答をカテゴリ毎に見つけることができます。カテゴリ/質問をクリックすることで、各質問に対する回答を表示させることができます。

※製品固有の入力方法等に関するご質問で、本FAQやレコメンデーションに掲載がない場合は、お取引先様にご相談頂きます様、お願い申し上げます。

最新のIMDSユーザーマニュアルはこちらからダウンロードできます。

[IMDSユーザーマニュアル](#)

FAQページの外、ログインページなど複数の箇所からアクセスできます。

Material Data System (IMDS)
ユーザーマニュアル
Version 15.2

目次

1	IMDS - 概要紹介	12
2	IMDS - はじめに	13
2.1	基本的な必須条件	13
2.2	企業登録	13
2.3	システムアクセス	18
2.3.1	ユーザーIDの確認/パスワードリセット	21
2.3.2	使用条件の承諾	23
2.3.3	仮パスワードの変更	24
2.3.4	デフォルトコンタクトの確認	25
2.3.5	通知の確認と同意	25
2.3.6	IMDSのナビゲーション	25
2.3.7	ツリーをさまざまなレベルに展開	25
2.3.8	ツリー検索条件に基づくツリーの展開	25
3	データシート(MDS)	25
3.1	データシートのご紹介	25
3.1.1	データシートとは?	25
3.1.2	バージョン管理	37
3.1.3	“ツリー構造”	39

目次は各項目のリンクになっています。必要な情報をピンポイントで確認できます。



5-2. レコメンデーション

レコメンデーションを遵守して正しいデータシートを作成する



- IMDSではデータシートの作成方法に関する規則・ガイドラインがレコメンデーションとして公開されています。
- 全てのデータシートに当てはまるレコメンデーション001からはじまり、材料や入力項目ごとに細分化された複数のレコメンデーションがあります。
- レコメンデーションを遵守することで、正確なデータシートを作成することができます。
- レコメンデーションはログイン後に上部ツールバーの「ヘルプ」から確認できます。

<レコメンデーションの例>

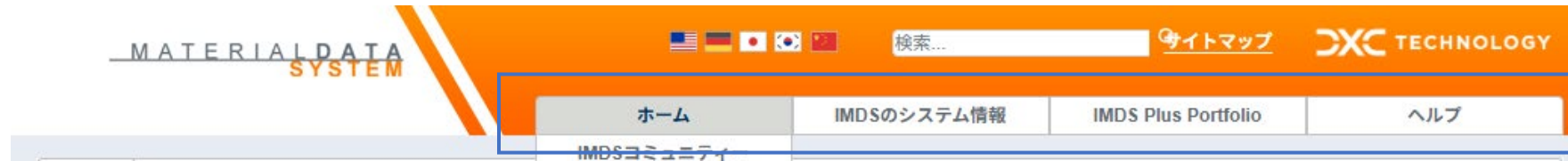
- 001：IMDS データシートに関する全般の規則およびガイドライン
全てのデータシートに適用される、基本的な要求事項。データシートの構成からはじまり、コンポーネント・セミコンポーネント・材料・化学物質のそれぞれで要求されるルールが記載されています。
- 001a：Annex I – IMDS001 レコメンデーション付属書
材料分類とその選択方法について記載されています。
- 019：電気/電子(E/E)部品およびアセンブリ
電気/電子部品、(部品)実装済みプリント基板（PCB/PWB、FCP を含む）、電子部品などに関するルールが記載されています。
- 025：リサイクル材およびバイオベース材料の評価
リサイクル材やバイオベース材料の報告方法について記載されています。
- 027：製品カーボンフットプリント(PCF)報告に関する規則とガイドライン
PCFデータをIMDSに入力するための要件が記載されています。

5-3. その他の役立つコンテンツ

日々更新されるコンテンツで理解を深める



- IMDSのHPでは、最新のニュースや今後のリリース情報、困った時のFAQなど、理解を深めるためのコンテンツが多く用意されています。
- 以下に代表的な項目とそのリンクを掲載します。是非、自学自習に役立てください。



トップページの上部ツールバーからもアクセスできます

項目	内容	リンク
はじめてご利用頂く方へ	IMDSの目的や機能が簡潔に説明されています。	★
ニュース	IMDSの機能更新、OEMの発行するマニュアルの更新情報が掲載されています。	★
ニュースレターアーカイブ	IMDSはおよそ四半期ごとに、主要な更新情報などをまとめたニュースレターを発行しています。過去のものもアーカイブされています。	★
リリースノート	IMDSの機能更新（リリース）の情報が掲載されています。これから予定されているリリースの内容もここから確認できます。	★
FAQ(よくあるご質問集)	困りごとのカテゴリ別にFAQがまとめられています。	★
各自動車メーカー(OEM)からの情報	OEMが作成・公開しているIMDSのマニュアルが掲載されています。	★